

氏名	吉 田 健 男
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 2 9 5 号
学位授与の日付	昭和44年 3 月31日
学位授与の要件	医学研究科社会医学系衛生学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	自覚症状調査の再検討 MMPI およびY-G 性格検査を用いて
論文審査委員	教授 大平 昌彦 教授 緒方正名 教授 小坂 淳夫

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

近年の公衆衛生学の発展を反映して、学校保健活動においても従来の計測中心の健康管理から、多面的情報を能率よく健康管理活動に組み込む必要性が強調されている。他方、非行化、登校拒否等の社会病理的な面がクローズ・アップされる中で、学校管理面からの精神衛生の導入がなされつつあるのが現状と云えよう。

かかる現状において、自覚症状としての訴えと性格との関連性を研究することは、今後の学校保健活動にも必要と考え、〇県下全日制普通科課程の2高校の学生に対して、自覚調査と性格検査を行ない、対象高校生を自覚症状より集団的に検討を行なうと共に、性格検査の結果とも関連し、検討を行ない若干の知見を得た。

なお、対象高校生にMMPI を施行する以前に中学生に対して行なった結果の考察も併せて行なった。

論文審査の結果の要旨

本研究は、集団検診に際して高く評価されている多相ふるい分け検査法の一つ、「岡大自覚調査表（OMI）」を、被検者の性格との関連において再検討したもので、健康管理活動における精神衛生的な分野における新知見として価値ある業績であると認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。